

ハウジングアドバイザー



あるあるネタ

- ・モデルハウスを歩くと、細部の仕様や素材を無意識にチェックしてしまう。
- ・間取り図を見るとワクワクしてしまい、職業病で欠点を探してしまう。
- ・最新の住宅設備やトレンドにやたらと詳しくなる。

初期の失敗

新人の頃、住宅ローンの説明で数字の計算を間違え、お客様を混乱させてしまいました。それ以来、金融知識をきちんと身に付け、説明をより分かりやすくする努力を続けています。

職業病

街を歩くと建物の外観や構造をじっくり見てしまい、つい価格を推測してしまうことも。

健康問題

接客や外回りで立ちっぱなしや移動が多いため、足腰の疲労が溜まりやすいです。書類作成や提案書作成でデスクワークも多く、肩こりも起きやすいです。

その職業に就いている人を讃える

「あなたは夢を形にするプランナーですね。お客様の希望を丁寧に聞き取り、理想の住まいを提案する姿勢は本当に素晴らしいです。体力的にも精神的にも大変な仕事ですが、そのおかげで多くの方が幸せな暮らしを手に入れています。健康に気を付けながら、これからも素敵な住まいを届け続けてください」